



2026年12月期 第2四半期（中間期） 決算補足資料



2026年8月20日

<https://www.ideacon.co.jp/>

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願い致します。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

当資料に掲載されている予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時の判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。予想数値等は、今後の経済情勢等により、修正を行うことがあります。

< 目 次 >

- 1. 決算のポイント**
- 2. 決算概要**
- 3. セグメント別売上概要**
- 4. 通期売上高構成と進捗状況**
- 5. 連結決算予想**
- 6. トピックス（ニュースリリース）**

1. 決算のポイント

2026年12月期第2四半期（中間期）実績



受注高

▲4.2%

前年同期比



売上高

+4.4%

前年同期比



営業利益

+8.5%

前年同期比



中間純利益

+7.5%

前年同期比

※ 受注の減少要因：AUV設計製作・運用支援業務、防災・減災関連業務、インフラ施設の設計・維持管理関連業務等の受注が減少

通期業績見通し

増収増益

期初計画通り、増収増益の見通し

売上高

257億円

前年比 +4.4%

当期純利益

24億円

前年比 +0.8%

2. 決算概要

- ◆売上高は、前年同期比4.4%増加の128億7千6百万円
(大規模な海洋環境調査、AUVの設計製作・運用支援業務、化学物質の環境リスク評価業務、土壌調査関連業務等が増加)
- ◆営業利益率は17.2%、親会社株主に帰属する中間純利益率は12.1%
(売上高の増加及び工程管理の徹底や原価・経費の削減に努めた結果により前年同期比いずれも増加)

(単位：百万円)

	25/12期中間	26/12期中間	前年同期比
受注高	14,105	13,515	▲4.2%
売上高	12,328	12,876	+4.4%
営業利益 (率)	2,044 (16.6%)	2,217 (17.2%)	+8.5%
経常利益 (率)	2,141 (17.4%)	2,303 (17.9%)	+7.6%
親会社株主に帰属する 中間純利益 (率)	1,453 (11.8%)	1,561 (12.1%)	+7.5%

3. セグメント別売上概要

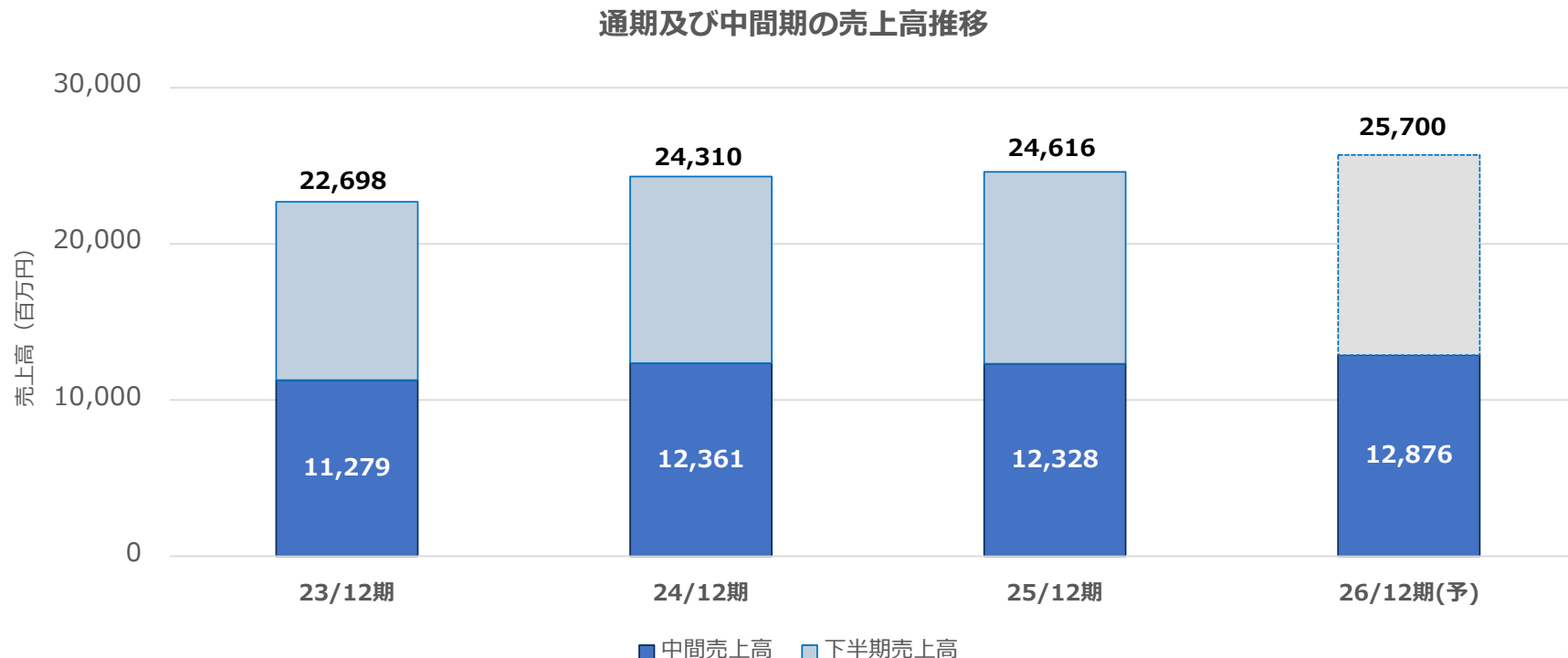
- ◆環境コンサルタント事業は、前年同期比9.3%**増加**の88億7千8百万円
(大規模な海洋環境調査、AUV設計製作・運用支援業務、化学物質の環境リスク評価業務、土壌調査関連業務等の売上が増加)
- ◆建設コンサルタント事業は、前年同期比4.2%**減少**の33億5千7百万円
(防災・減災関連業務、インフラ施設の維持管理関連業務等の売上が減少)
- ◆情報システム事業は、前年同期比14.9%**増加**の3億9千8百万円
(流量観測高度化業務等の売上が増加)
- ◆海外事業は、前年同期比35.5%**減少**の1億8千8百万円
(防災・インフラ分野及び環境分野に関する業務の売上が減少)

(セグメント間取引を含む 単位：百万円)

	25/12期中間	26/12期中間	前年同期比
環境コンサルタント事業	8,125	8,878	+9.3%
建設コンサルタント事業	3,504	3,357	▲4.2%
情報システム事業	347	398	+14.9%
海外事業	291	188	▲35.5%
不動産事業	111	99	▲11.1%

4. 通期売上高構成と進捗状況

- ◆ 中間期売上高は、前期比4.4%増加の128億7千6百万円
- ◆ 中間期売上高は通期売上高の約50%で推移
- ◆ 比較的堅調な事業環境を背景に、今期業績予想の257億円の達成を見込む



5. 連結決算予想

- ◆ 通期連結決算予想は「2025年12月期決算短信」から変更なし
- ◆ 売上高は10億8千4百万円増の257億円（前期比4.4%増）
- ◆ 営業利益は2億1千4百万円増の34億円（同6.7%増）
- ◆ 親会社株主に帰属する当期純利益は24億円（同0.8%増）

(単位：百万円)	25/12 実績	26/12 予想	対前期 増減
売上高	24,616	25,700	1,084 <+4.4%>
営業利益 (率)	3,186 (12.9%)	3,400 (13.2%)	214 <+6.7%>
経常利益 (率)	3,366 (13.7%)	3,460 (13.5%)	94 <+2.8%>
親会社株主に帰属する 当期純利益 (率)	2,381 (9.7%)	2,400 (9.3%)	19 <+0.8%>
受注高	25,123	26,100	977 <+3.9%>

6. トピックス（ニュースリリース）

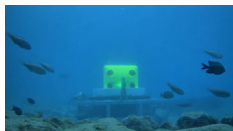
水中ロボティクス・脱炭素・生物多様性の3領域で、技術の社会実装が着実に前進（時系列で見る中間期のトピックス）

2026.03.30 水中ロボティクス

世界初！画像のみの自己位置推定AUV
で水中充電・無線通信に成功

母船に頼らない連続運用へ。特許出願中。

▶ [記事を読む](#)



1

2026.05.18 インフラDX

水空合体ドローンで防波堤の遠隔・自動水中
点検に成功

3社共同実証。ダイバー代替の点検手法を確立。

▶ [記事を読む](#)



3

2026.07.13 生物多様性

環境DNA技術の社会実装に貢献

専用クリーンラボと自動分注機を使った業界屈指の技術
力で高信頼分析。

▶ [記事を読む](#)

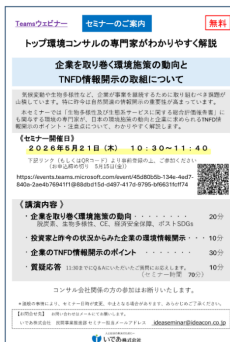
5

2026.04.17 民間コンサルティング

TNFD情報開示ウェビナーを開催（5/21）

トップ環境コンサルの専門家3名が登壇。民間企業と
の接点を創出。

▶ [記事を読む](#)



2026.06.05 脱炭素

「ブルーカーボンの深海貯留」調査検討
業務に着手

ENEOS等と共同。AUV「YOUZAN」で深海調査。

▶ [記事を読む](#)

第6次中期経営計画の重点事業分野

「水中ロボティクス事業（AUV・水空合体ドローン）」

「脱炭素社会の実現に向けた調査（ブルーカーボン）」

「生物多様性の維持・回復と持続的な利用（環境DNA・TNFD）」 の3領域で成果

IRに関するお問い合わせ

いであ株式会社 経営企画本部 経営情報部

TEL:03-4544-7603 MAIL : idea-quay@ideacon.jp

～コーポレートスローガン～
人と地球の未来のために
For Our Bright Future





- Appendix -

当社及び当社グループの概要

本社	東京都世田谷区駒沢	
創立/設立	1953年(昭和28年)5月 / 1968年(昭和43年)9月	
資本金	31億7,323万円	
事業概要	社会基盤整備と環境保全の総合コンサルタント	
連結社員数	1,105名(2025年12月現在)	
市場	東京証券取引所スタンダード市場（証券コード：9768）	
グループ会社	連結子会社	：新日本環境調査(株)、沖縄環境調査(株)、東和環境科学(株)、(株)Ides、(株)クリアテック、以天安(北京)科技有限公司
	非連結子会社	：イーアイエス・ジャパン(株)
	関連会社	：次世代海洋調査(株)、 UAE-IDEA Advance Analytical Company Limited (UIA)、 中持依迪亜(北京)環境検測分析株式会社（持分法適用）

コーポレートスローガン

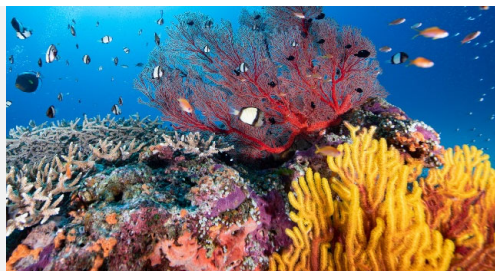
人と地球の未来のために
For Our Bright Future

経営ビジョン

安全・安心で快適な社会の持続的発展と
健全で恵み豊かな環境の保全と継承を
支えることを通じて社会に貢献する

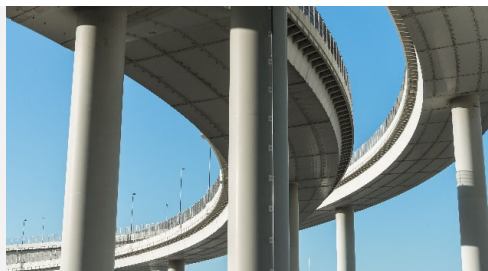
事業概要

環境コンサルタント事業



- 環境調査
- 化学分析・リスク評価
- 環境評価・環境計画
- 自然環境の保全・再生・創造
- 生命科学
- サステナビリティ経営支援

建設コンサルタント事業



- 河川・海岸・港湾・道路・
橋梁の整備・保全・維持管理
- 交通・都市・地域計画
- 防災・減災対策

情報システム事業



- 情報基盤の構築支援
- 防災・減災システム開発
- 気象・健康・生活情報の
提供・配信

海外事業



- インフラマネジメント
- 環境保全・創出